

FUN! FAN! HUMAN! RUN!KAMIJIMA!

愛媛大学 社会共創学部環境デザイン学科

大谷璃空・廣瀬美咲・前野伶衣奈・森田梨心・菅莉菜子・長岡歩美・古川小町（企画・調査・編集）

近藤美咲・長野史佳・瀬瑞稀（協力）

武蔵野美術大学 造形学部空間演出デザイン学科

石丸優月（美術）

資料目次

1. 企画の対象地域	2
2. 前年度の活動	3-5
3. 昨年度の課題	6
4. 今年度の実施スケジュール	7
5. 今年度の活動①：コンテンツ作成	8-13
6. 今年度の活動②：モノづくり・コトづくり	14-21
7. プロジェクトの評価と課題	22
8. 参考資料&謝辞	23

1. プロジェクトの対象地域：愛媛県越智郡上島町



図：愛媛県越智郡上島町の位置と主な構成島

- 広島県と愛媛県にまたがる芸予諸島に属する離島自治体
 - 有人離島：7（全25島）
 - 人口：6,180（2024年）
- 主産業は造船・漁業・農業
- 本土と陸路が未接続
 - 町内の主要4島間の連絡橋
 - フェリー：6航路（今治・尾道等）
 - 自動車：今治・尾道へ50分
- しまなみ海道地域の一つ
 - 町内道路はゆめしま海道と呼称

2. 前年度の活動 1 : 上島町の暮らしを伝える散走企画

FUN! FAN! HUMAN! RUN! KAMIJIMA!

上島町での散走（RUN! KAMIJIMA!）を通じて、上島町の人々（HUMAN!）の日々の営みにふれ、これを楽しんで（FUN!）、そのファン（FAN!）になる！



- **目的：上島町の暮らしの可能性を伝える**
 - 散走を通じて上島町の現在と未来を体感し、移住者と交流し、上島町を再び訪れ、深く関わり、**将来的に暮らすことの可能性**を伝達
- **対象：来訪者（観光客・サイクリスト）**
- **手段：手書き地図とサイコロを用いた散走**
 - 既存のサイクリングマップでは伝えきれない上島町の**温もりのある空気感を手書き地図**で伝達
 - サイコロを用いて散走の重要な要素である**偶然性・非効率性・遊動性・非再現性等を担保**（詳細は次頁）
- **内容：移住者等が営む施設やお勧めスポット**
 - **移住者の生活や目線に特化したコンテンツ**を通じて、上島町の可能性の象徴である移住者の暮らしぶりを理解

図：本プロジェクトにおける散走のコンセプト

2. 前年度の活動2 : 「まよって であって ころりんマップ」の試作



1 Kitchen 313 Kamiyuge

多休であることが最低条件です！建物の土壁や床も、自分の手で、どろどろになりながら塗りました。もの出来上がっていく時間やプロセスを大切にしています。生きることは本質は日々の暮らし時間の過ごし方。今の職場も、人ではなく、地域の方やお客様と一緒に作っています。毎日感謝しながら営業しています。看板は小さめなので見つけにくいかもしれませんが、サイワリンの中にみつけてください。

2 おやつタイム

上島町のゆるキャラ、みみりん型の食べ物の食べられる唯一の場所です。みみりん焼きは、いかに、きれいにみみりんの殻を焼けるか！が命なので、焼き立ての飯房はしていません。すぐもちもちでふわふわの生地がとてもおいしいです。味は、季節や店主の気分によって変化するので、お楽しみにしてください。みみりんサブレも販売中ですよ！お待ちするのでお土産にぜひどうぞ。店の前のベンチに腰掛けて海を見ながらどうぞ。

3 Vida con miel

「二どわりのある農業がしたい」「自分たちで野菜を作り、それを使って料理を作りたい」という思いから、生まれた「Vida con miel」。養蜂から農業、店舗の内装まで二どわりぬかれています。主にアロワックス、北沢、中東、アワリカの料理を提供しており、美しいものや伝統的なものが好きなお方にぴったりのお店です。店名の「Vida con miel」は、西屋さんの美味しい香辛料由来です。その意味は「二茶店の際に...」

4 さぎようしよ ポップコーンのいえ

主にニンニクベースで辛めのアレルレーと、アマネダの甘味が存分に活かされたベースをレーを提供しています。サンフラワーでフワフワとした経験のある前川さんの作るレーには、たごさんの二どわりが詰まっています。学生から大人まで、地域の方やお客様と一緒に作っています。毎日感謝しながら営業しています。人と人の空間や居場所を大切にしたいので、是非お立ち寄りいただければ幸いです！

5 trattoria アル

主にニンニクベースで辛めのアレルレーと、アマネダの甘味が存分に活かされたベースをレーを提供しています。サンフラワーでフワフワとした経験のある前川さんの作るレーには、たごさんの二どわりが詰まっています。学生から大人まで、地域の方やお客様と一緒に作っています。毎日感謝しながら営業しています。人と人の空間や居場所を大切にしたいので、是非お立ち寄りいただければ幸いです！

6 ふじた住設給食部 いっ福

ゆげのりと明木るびが、大人気です。もちもち月/で変わるどろどろとして提供していましたが、人気が出すぎて、レギュラーメニューに昇格しました。それぐらい、美味しいです。王道は、アレルレー+月/びが。どろどろのどろどろは、本場イタリヤから取り寄せています。他にも、イタリヤンが堪能できる料理を準備しています。夜は、お風呂の場所として利用されることもあります。どうぞ、いっ福していただく。

7 book cafe okappa

70年前は、保養所として利用されていた場所を、島民の方と一緒にBookcafeハリフォルムしました！古村を使っていると、当時の二どわりの思い出がたどたどしにある場所です。ゆげのりのんびり過ごしてほしいので、時計は置いていません。読書が好きな方、時間を忘れてのんびりしたい方、おしゃべりが好きな方、どなたでも歓迎です。キッズスペースもあります。テイクアウトもできますよ！

1 ゲストハウス みちしお

一見、普通の古民家のように見えますが中に入ってみると、日本・世界各地の民具や物が飾られており、眺望には多くの本が置いてあります。そのため、遊島でのんびりしてみたい旅行者にはピッタリかもしれません。なので物知りオーナー平田さんにお話ししてもいいですね。もし、連絡される場合はやがの「中島さん」とお名前がわかるので、ぜひご宿泊してみてください。また、ワイフスでも受け付けています！

2 古民家 弓削の宿

九州出身の二夫妻が営む、みちしお料理と星を眺めながら入れる別荘風天気が最高の宿が飾られた古民家です。静かな海を眺めながら、日本人にも外国人にも人気があります。また、3つの部屋と共用リビング、風呂、キッチンがあり、ゲスト同士の交流も楽しめます。オーナーの加藤さんは旅の経験を活かし、ゲストに寄り添ったおもてなしを提供しています。そんな、癒しとゆらぎを提供できる特別なひとときを過ごしてみたい方ぜひお立ち寄りください。

3 Guesthouse tokonoma

古民家を改装して作られた温かい居場所、汐見の家。2016年から開業している人の温もりを感じられる古民家ゲストハウスです。二どわりの「おれえり」と「おれえり」今日はね...と今日の出来事話をするの環境の自分を出してください。国内国外のゲストだけでなく町民からも愛されてお立ち寄りいただき、お風呂も一緒にお話ししているのんびりとした時間を共有してみてください。

4 古民家ゲストハウス 汐見の家

みしなの居場所、汐見の家。2016年から開業している人の温もりを感じられる古民家ゲストハウスです。二どわりの「おれえり」と「おれえり」今日はね...と今日の出来事話をするの環境の自分を出してください。国内国外のゲストだけでなく町民からも愛されてお立ち寄りいただき、お風呂も一緒にお話ししているのんびりとした時間を共有してみてください。

1 コトリエ商店

内からも外からもあなたの環境を美しく、コトリエ商店。自然に配慮した美容や健康に良い商品、アレルレー等を取り扱っているセレクトショップになりました。美しい二どわりのあるコトリエ商店のイチオシ商品はANZENの化粧品だけでなく町民からも愛されてお立ち寄りいただき、お風呂も一緒にお話ししているのんびりとした時間を共有してみてください。

2 宗兵衛 陶房 土土

上島町唯一の陶芸工房です。目の前には瀬戸内海が広がり、シンプルで飽きない橋前堤がお出迎えしてくれそうです。橋前が修復を積み、故郷である弓削島に戻った家元が、橋前から取り寄せている土や焼き上げるときに使う木村など、二どわり尽くした橋前堤をつくっていますので、あなただけの作品をお楽しみください。さらに手ぬぐい体験ができます。時間がゆっくゆっく流れる弓削島でじっくり陶芸体験をお楽しみください。

3 ゆげ海の駅舎 ふらっと

温かい雰囲気・海の香り漂う、上島町ゆげ海の駅舎ふらっと。ヨットのビジター棟だけでなく、ヨット利用者のためのシャワーやコインランドリー等の設備も充実しています。さらに付近には、コンビニや飲食店もあることから多くのヨット利用者から愛されています。館内にはキッズスペースや子ども衣服販売、セルフドリンク、観光案内所やイベントも開催していることから、観光客や町民の明るい声があふれています。

4 ENGAWA

「ENGAWA」は、かつての生協跡地を改装して誕生した、地域交流と観光の中心地です。シェアホム「支支堂」が、掃除や片付け、子ども食堂の運営も充実しています。さらに付近には、コンビニや飲食店もあることから多くのヨット利用者から愛されています。館内にはキッズスペースや子ども衣服販売、セルフドリンク、観光案内所やイベントも開催していることから、観光客や町民の明るい声があふれています。

5 本とおちやの店 ゆたかの本屋ちゃん

地元住民に愛される本屋「ゆたかの本屋ちゃん」は、地域に密着した温かい書店です。店内には、京都から取り寄せた日本茶を提供するわが家ベースもあり、リラックスしながらお茶を飲みます。棚は美容院の廃材を再利用したもので、独特の雰囲気を醸し出しています。地域のリクエストに応じた本や新刊も揃い、店主のおしゃべりも楽しみながら、ふらっとお立ち寄りください。

マップの使用方法などの
インストラクション等

図：まよって であって ころりんマップ 試作品 (左：表 右：裏)

2. 前年度の活動3：マップの利用方法の考案



図：散走サイコロを用いた散走の概念図

サイコロを利用することにより偶然性・非効率性・遊動性・非再現性等を誘発させる

1. マップ配布にあわせて右記4種のサイコロを貸出

- スタート地点：レンタサイクルスポットおよび観光案内所であるせとうち交流館を想定

2. 気分に合わせて4種のサイコロのいずれかを振る（繰返）

3. サイコロの番号の場所に向かう（繰返）

- サイコロの目は地図上の各種地点に付された番号と一致
- マップに掲載されない施設・スポットに行く目を確認しておく

4. サイコロをスタート地点に返却・終了

3. 昨年度の課題を踏まえた今年度の実施内容

● 上島町全域を対象としていない



岩城島と生名島もあったほうがいいな〜♪ なんなら魚島も♪



もうこの際だから、勢いで上島町内全部やっちゃいましょう〜♪

マップ範囲の拡大・コンテンツ作成

- 岩城島・生名島に範囲拡大
- インタビュー・写真撮影・イラスト作成等によるコンテンツ作成

● 企画段階にとどまっている



企画しただけじゃアレだからイベントした方がいいんちゃう〜♪



せっかくイラストでマップ作ったんだからキチンとモノを作ろうぜ〜♪

モノづくり・コトづくり

- 散走マップを用いたイベントの実施
- 完成度および実用度の高い散走マップの作成・配布

4. 今年度の活動と実施スケジュール

コンテンツ作成



4月上旬



5月下旬



6月中旬



6月下旬



7月上旬



7月下旬

7月下旬～

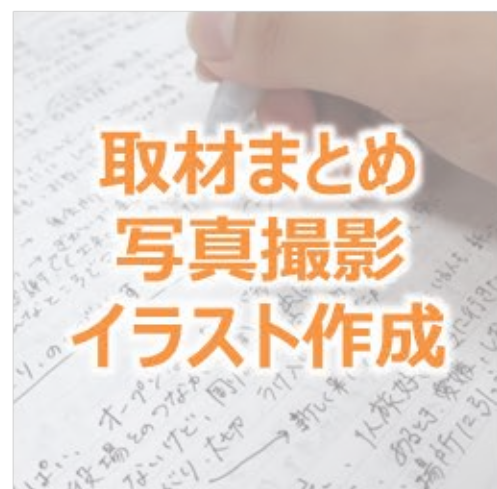
9月上旬

9月中旬

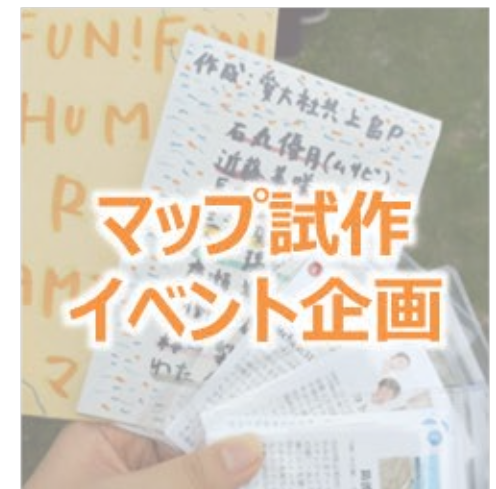
9月下旬

10月上旬～

11月中旬



コンテンツ作成

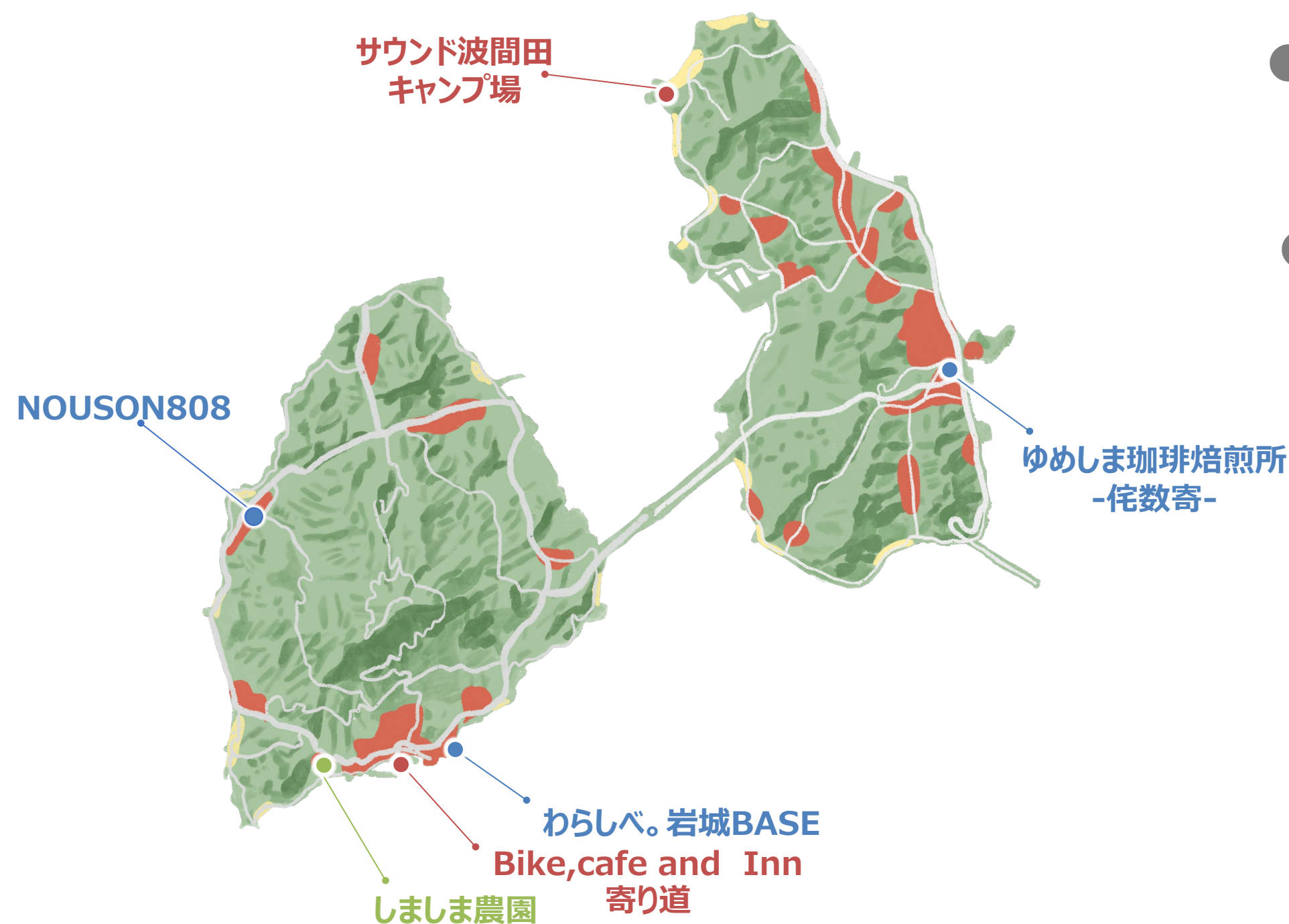


モノづくり・コトづくり

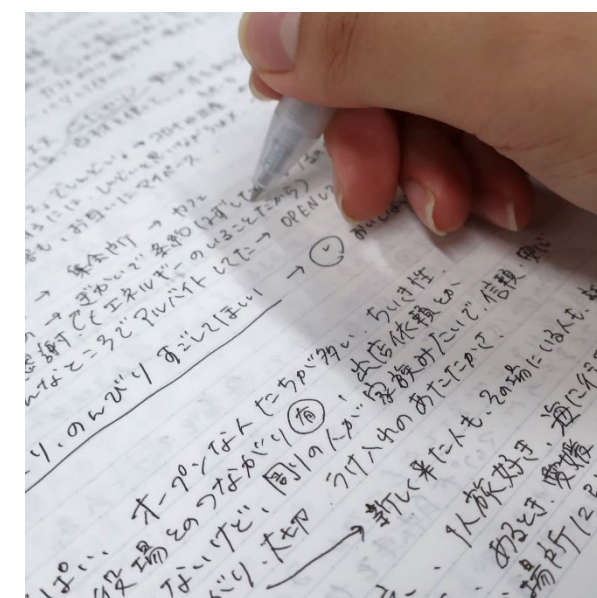


5. コンテンツ作成①：インタビュー

赤：宿泊施設（2施設）
青：飲食店（3施設）
緑：休憩所等（1施設）



- 対象範囲は橋でつながっている**生名島・岩城島**とする
- **移住者等に経営・運営される6施設**をピックアップし取材
- **取材（1～2時間）**
 - 施設の概要、移住および開業の経緯、暮らしぶり、島でのおすすめスポット等および写真撮影
 - 取材内容を要約し、マップ作成時にテキストコンテンツとして利用する



図：インタビュー対象者・施設の位置図（生名島・岩城島）

※：全インタビュー対象者はマップおよび発表資料への掲載を了承済み

5. コンテンツ作成①：しましま農園・わらしべ。岩城BASE

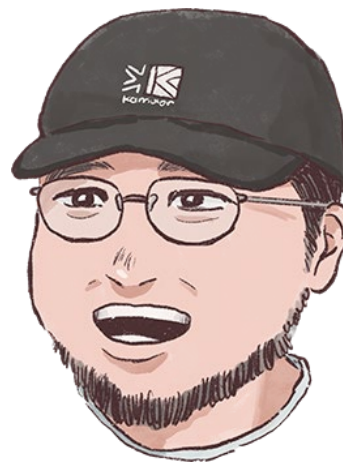
しましま農園（原田広志さん）



京都府出身。祖母の農業経験と自然志向から、26歳で上島町へ移住。元電車会社勤務。農業を軸に独立し、柑橘や野菜を栽培。個人販売と収穫体験で人とのつながりを大切にしている。



わらしべ。岩城BASE（岡信太郎さん）



生産者に寄り添い、誠実さと等身大の視点で地域資源の価値を伝えながら、人と人が出会う場を岩城につくり続けている。



5. コンテンツ作成①：侘数寄・NOUSON808

ゆめしま珈琲焙煎所侘数寄（尼子司さん）



子どもが伸び伸び暮らせる場所を求めて上島町に移住し、こだわりすぎない珈琲を通して、移住者・観光客・地域の人が自然につながる“居場所”を島につくろうとしている。



NOUSON808（古川泰弘さん）



都会の違和感を原動力に島へ渡り、レモン農業を軸に事業を育てながら、地元への恩返しと人の成長を大切に、挑戦を楽しみ続ける。



5. コンテンツ作成① : Sound波間田・Bike,Cafe and Inn寄り道

Sound波間田 (末廣孝一さん)



島のポテンシャルを見抜き、“考えたらすぐやる”実行力でキャンプ場・カフェ・ジビエ事業を黒字化し、経済的自立と人の循環を両立させながら、上島町の持続可能な未来をつくる。



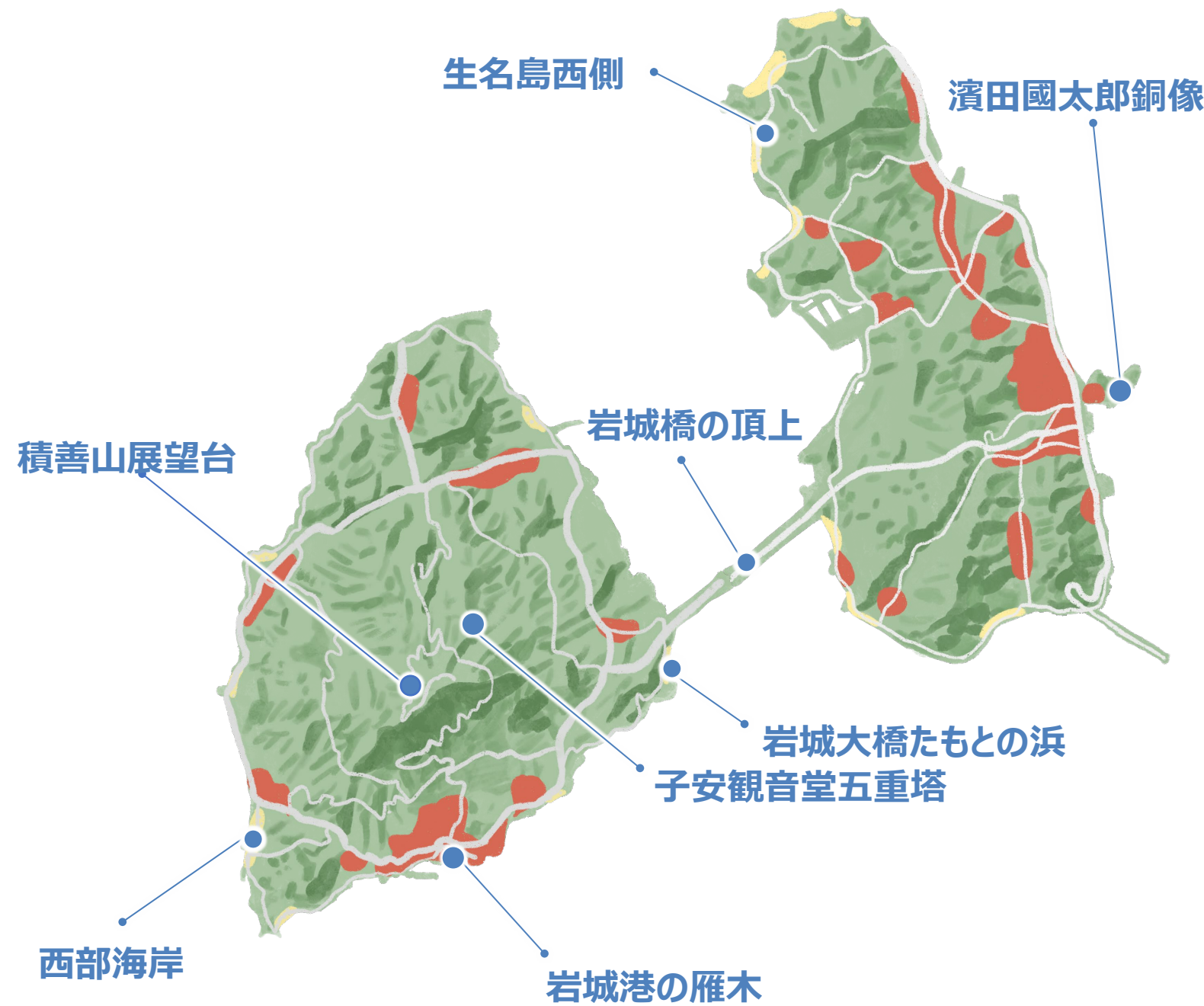
Bike,Cafe and Inn 寄り道 (豊田遥さん)



自転車が好きという原点から島に惹かれ、上島の人の温かさを大切にしながら、サイクリストと地域をつなぐ“島時間の拠点”をつくらうとしている。



5. コンテンツ作成②：おすすめポイント（8カ所）の写真撮影



図：おすすめスポットの位置図（生名島・岩城島）



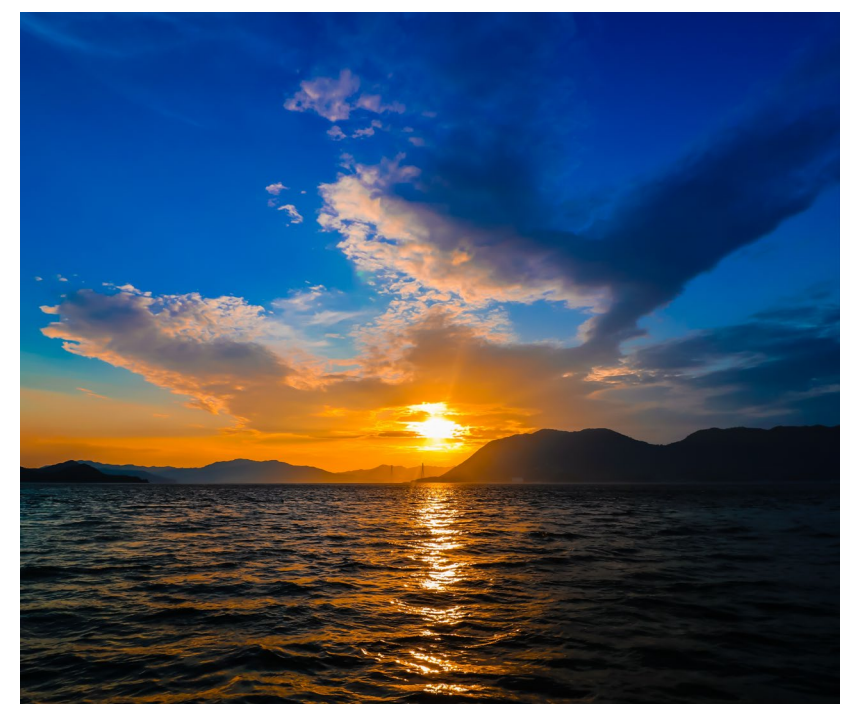
例：岩城大橋の頂上



例：積善山展望台



例：子安観音堂五重塔



例：西部海岸

5. コンテンツ作成③：人物・建物・スポットのイラスト作成



図：イラスト化した人物・建物・ポイントの例

6. モノづくり・コトづくり② : イベントの企画実施 1



かみじまリトリート DAY は「心と身体をやさしく整える、ちょっと特別な『島じかん』」をコンセプトとして、上島町で心身ともにリラックスした1日を過ごしてもらうことを目的とするイベントです。この度、本イベントの一企画として、愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科の学生が授業の一環として企画中のポタリング（散歩感覚のサイクリング）を実施いたします。本企画の背景は下記をご覧ください。清秋の上島町を気のおけない仲間とゆる〜く自転車めぐりつつ、上島町に眠っている魅力を発見してみませんか？

- 日時** 9月28日(日) 11:30～16:30
※: 受付開始 11:00 (途中参加・離脱可)
- 集合場所** 弓削港ひだまり公園 (集合・解散)
※: 愛媛県越智郡上島町弓削下 1037
- 参加定員** 30名 (申込先着順)
※: 事前参加申込が定員以下の場合は当日参加可
- 参加費** 1,000円 (保険料等込・現地徴収)
※: 中学生半額・小学生以下無料
※: レンタサイクル使用の場合は料金を別途徴収
- 主催** まよってであってめぐりんポタリング主催
愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科上島プロジェクトチーム (☎: 089-927-8112 渡邊研究室)
- 問合せ先** かみじまリトリート DAY 主催
上島町観光協会 (☎: 0897-72-9277)

参加申込 QRコード
9月26日(金)までに右記QRコードよりお申し込みください

企画背景 QRコード
本企画の背景に関する詳細は右記QRコードよりご覧ください

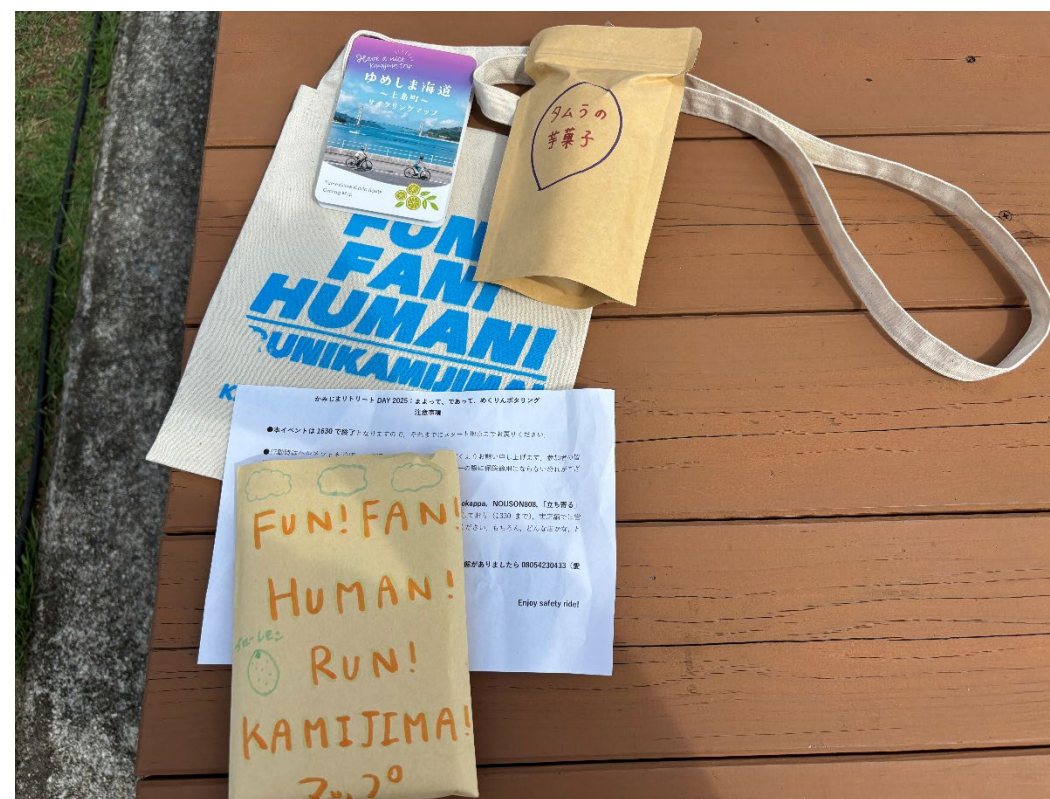
イベント概要 QRコード
かみじまリトリートDAYの全体概要は右記QRコードよりご覧ください



写真：マップキットの作成



写真：オリジナルサコッシュの作成



写真：配布したマップキット一式



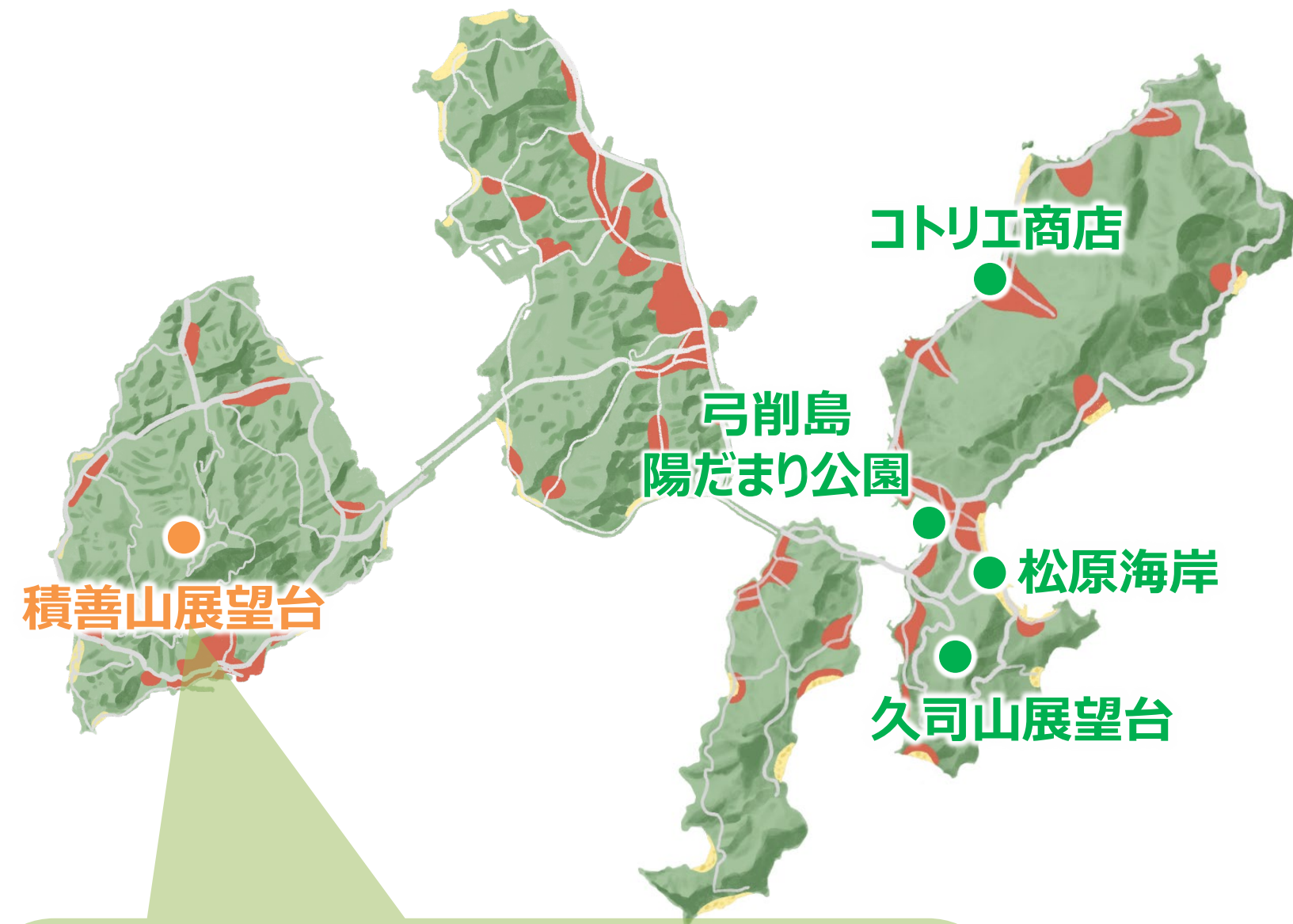
写真：配布した試作マップキット

6. モノづくり・コトづくり②：イベントの企画実施2



- 天気：曇時々晴れ
- 参加費：1,000円
 - レンタサイクル代別途徴収
- 参加者：18名
 - 愛大生：13名
 - 一般：5名

6. モノづくり・コトづくり②：イベントの企画実施3（実走例）

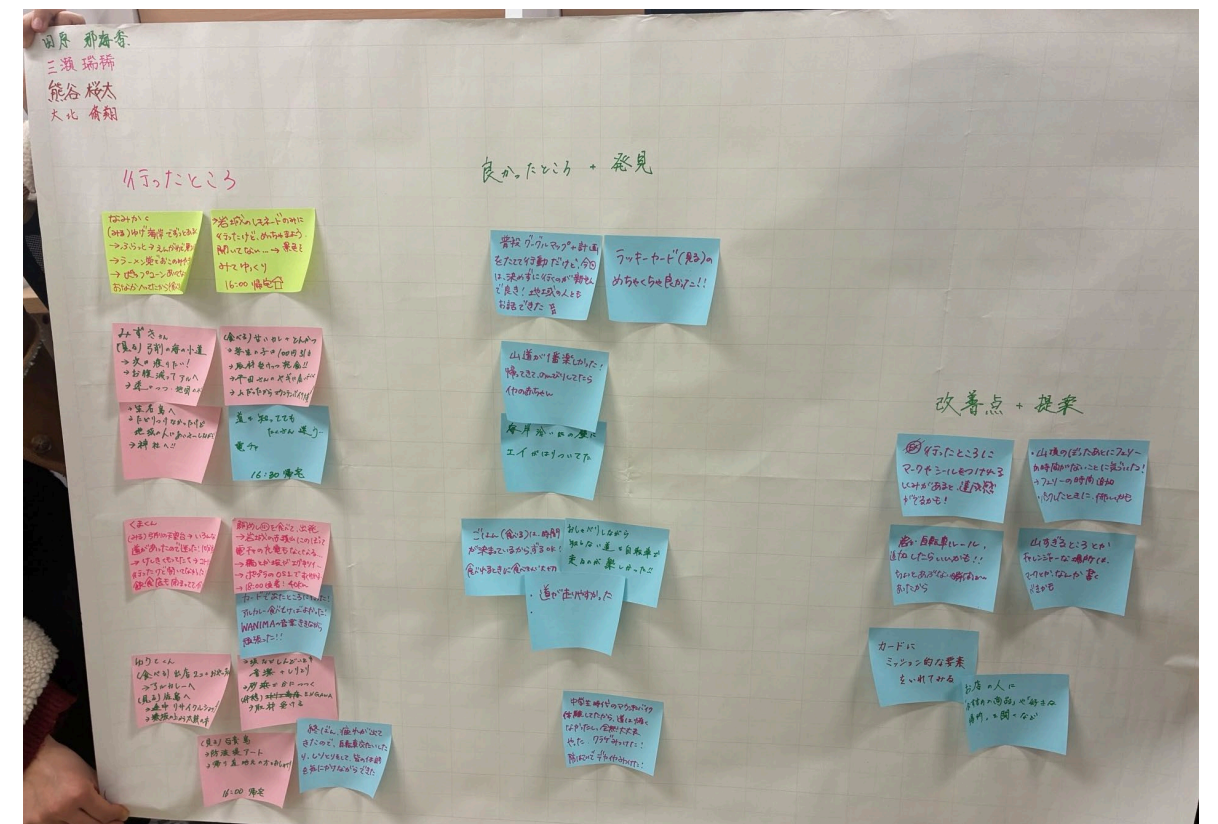
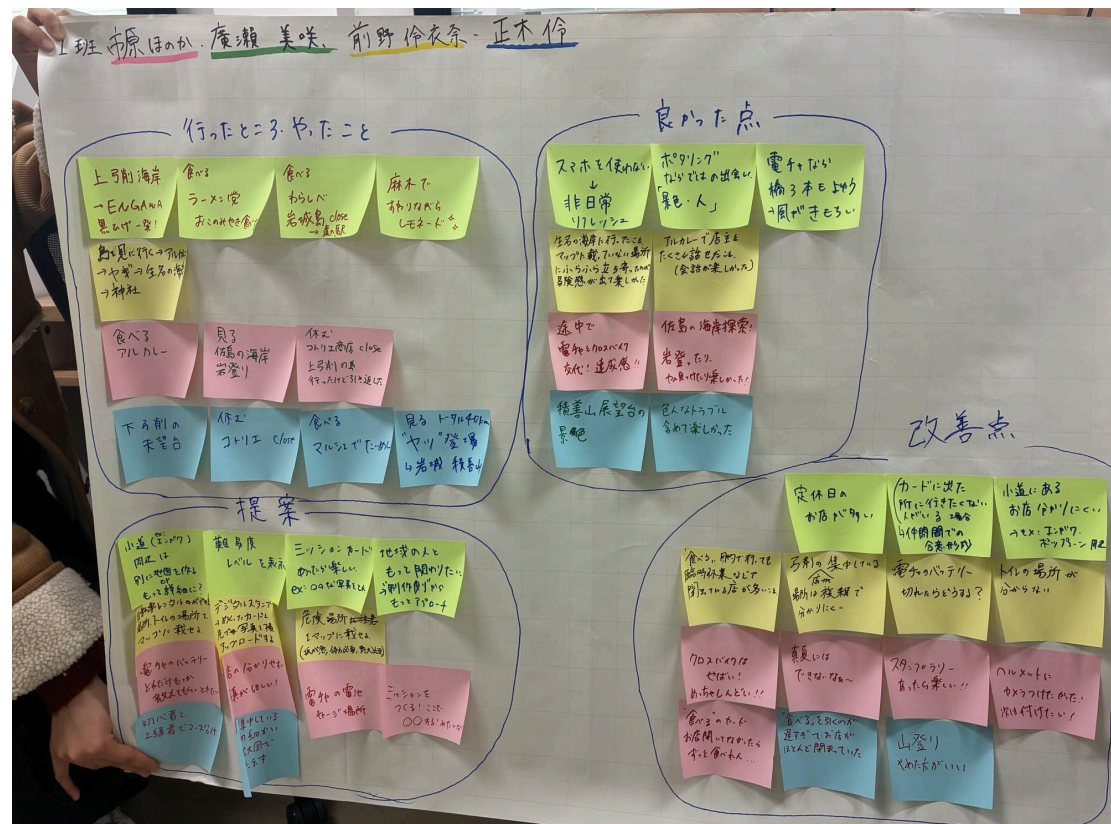


電チャリの電池切れ・展望台への登山で地獄



6. モノづくり・コトづくり③：イベント後の振り返りWS

- ①感想：非日常・リフレッシュを味わえる！「ポタリング」だからこそその偶然の出会いが沢山ある。
- ②改善点：定休日のお店が多い。クロスバイクがとてもしんどい。トイレの場所が分からない。カードに出た場所に行きたくなかったらどうしよう？小道が複雑でわかりにくい。
- ③提案：フェリーの時間を追加してほしい。ハードな場所にはマーク等の目印が欲しい。ミッションカードがあったら面白い。初心者向けのカードが欲しい！トイレや危険なスポットを書いてほしい！目的地までの距離や時間が書いてあると便利。



6. モノづくり・コトづくり：散走マップ・キット完成①



1 Kitchen313 kamiyuue
313の名店経営者から、手配に大変難しいお料理を、という思いから、自分たちで手配したお料理を、メニューページと合わせて、お楽しみください。メニューページと合わせて、お楽しみください。

2 おやつタイム
おやつタイムは、お楽しみください。お楽しみください。

3 ポップコーンのいえ
ポップコーンのいえは、お楽しみください。お楽しみください。

4 ラーメン覚
ラーメン覚は、お楽しみください。お楽しみください。

5 TRATTORIA アル
TRATTORIA アルは、お楽しみください。お楽しみください。

6 ふじた住設給食部 かつ福
ふじた住設給食部 かつ福は、お楽しみください。お楽しみください。

7 book cafe okappa
book cafe okappaは、お楽しみください。お楽しみください。

8 サウンド波田
サウンド波田は、お楽しみください。お楽しみください。

9 島民の居た教育
島民の居た教育は、お楽しみください。お楽しみください。

10 NOUSON 808
NOUSON 808は、お楽しみください。お楽しみください。

11 わらしべ、岩城BASE
わらしべ、岩城BASEは、お楽しみください。お楽しみください。

12 コトエ商店
コトエ商店は、お楽しみください。お楽しみください。

マップとカードの使い方

遊び方

→English on the back!

- 何をしたいか考える！
- したいことに対応するカードから無作為に1枚めくる！
 - 飲む・食べる：飲食が中心
 - 休む・立ち寄る：休憩（宿泊）・買物・体験が中心
 - 見る：住民お勧めのスポット
- めくったカードの番号をマップで確認し、そこに迷いながら、寄り道しながら、素敵な風景や人々に会いながら、向かう！
- 向かった先で楽しむ！
- 1~4を繰り返しながら上島町での散走を楽しむ！

■使用上の注意

- ご利用になる場合は、箱からマップとカードを出し、マップの袋にカード及び本状を入れてご携帯ください。
- 本企画のコンセプト（下記QRコードからご覧ください）はご利用される方々に、迷いながら、素敵な風景や人々に会いながら、上島町を知って、楽しんでもらうことを目的としています。ご利用にあたり以下の点にご留意ください。
 - カードを厳密に使い分けるとしんどくなるので、気分に合わせて使い分けをお願いします。
 - Googleマップ等の地図アプリは使わないほうが迷ってしまいます。
 - 本企画のコンセプト上、マップは詳細に作成されており、町内の店舗やスポットも網羅していません。トイレ、道路状況、観光スポット等をご覧になりたい場合は下記の案内かじまトリップのQRコードをご参照ください。
- カードに記載されている店舗は臨時休業している場合がありますので、Instagram等から営業状況を確認してください。
- 使い終わったら、借りた場所を一式を返却していただくとともに、お時間がいまいましたら箱に返却するノートに感想等の旅の思い出を記していただくと幸いです。

上島町民の皆様へお願い

この度は「まよってであってめくりんさんそう」を手にとって頂き、誠にありがとうございます。以下、上島町民の皆様へお願いとなります。下記2点について、ぜひご検討頂き、末尾の連絡先もしくは本状の裏面はがきにてご連絡いただけますと幸いです。

■新規スポットの情報提供について

今後マップとカードは定期的な更新を予定しています。つきましては、町民の皆様から新規にマップおよびカードに掲載する「飲む・食べる／休む・立ち寄る／見る」のスポット情報を随時募集しております。本企画の背景上、これらのスポットは決して観光客向けではなく、個人的に思い入れのあるスポットでも構いません。店舗につきましても自薦・他薦どちらでも構いません。皆様のご生活に彩りを与えてくれるスポットの情報をぜひお寄せください！

■本キットの設置場所について

本キットは町外の方がご利用しやすいように、島内の気軽に立ち寄れる施設やゲストハウスに設置をお願いしております。その他にも、もし「うちに置いてほしい」という店舗や施設がございましたら、ご連絡いただけますと幸いです。設置中に破損や紛失等があった場合は、こちらにご連絡いただければ、無料で新品に交換させていただきますので、ぜひご検討ください。なお、本キットの頒布は「かみしまごと市」での限定となっております。個人的に入手したいかたはぜひイベントにおいてください！

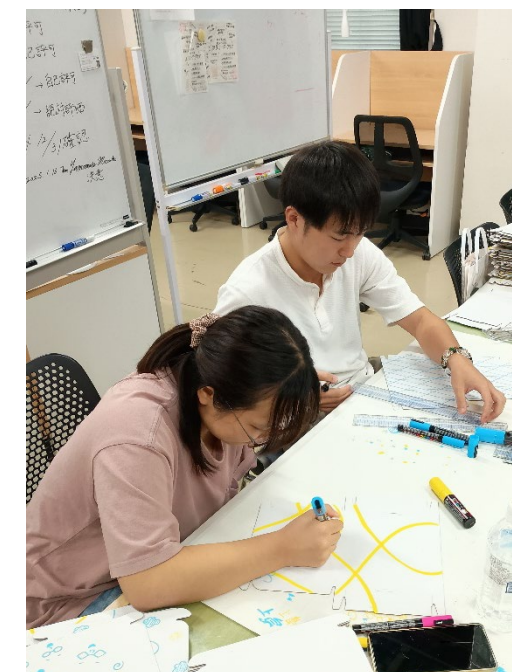
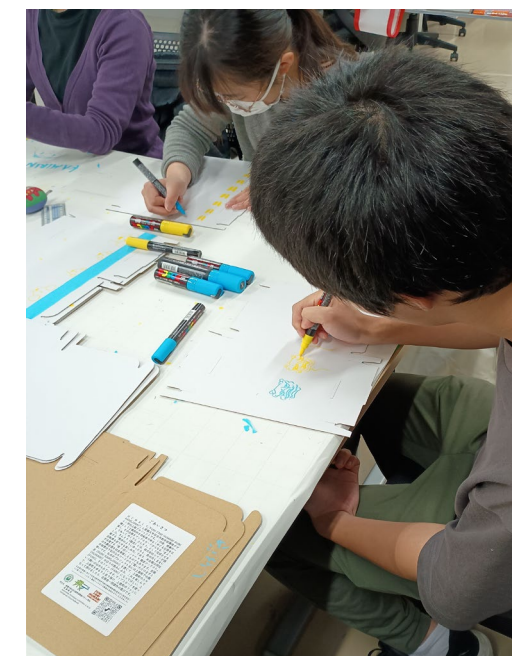
連絡先：愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科上島プロジェクト
watanabe.hiromasa.uv@ehime-u.ac.jp
instagram:@eucriedwtnb

キット内容

- マップ（耐折性A3和紙）
- カード（名刺サイズ50枚）
- 説明書（裏面英語）
- 情報提供のお願い
- メモ帳（利用者のコミュニケーションツールとして）

観光案内所・ゲストハウスでの設置/繰り返し利用を前提としてパッケージング

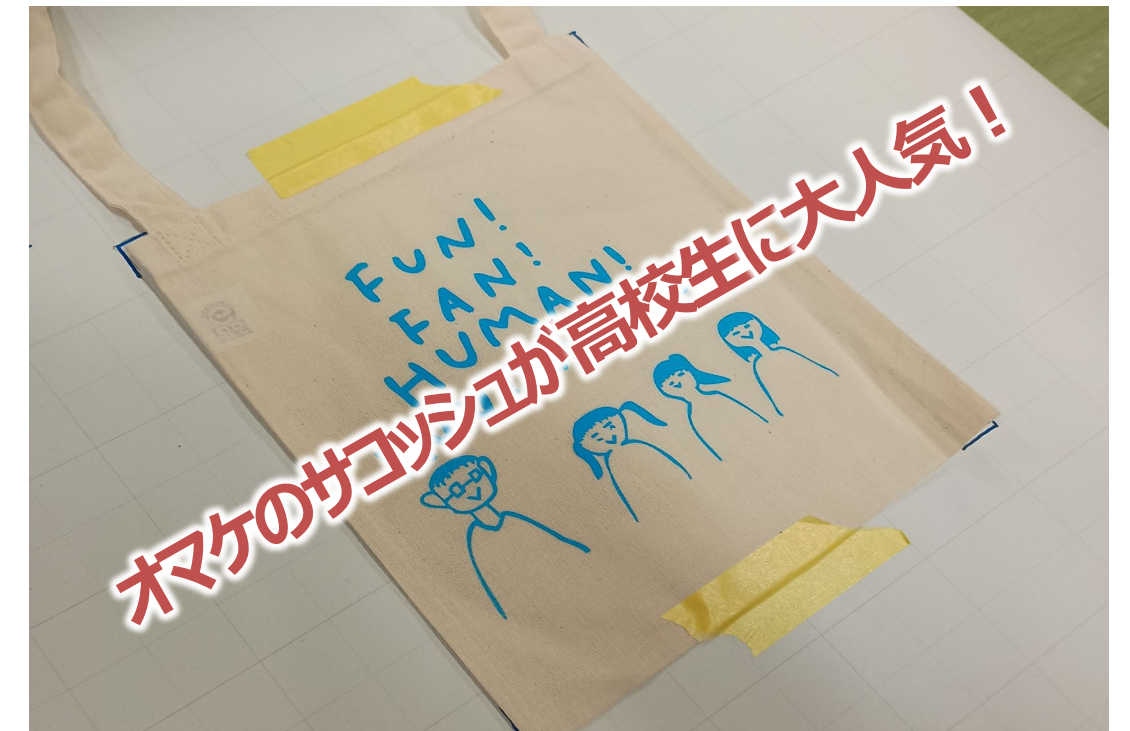
6. モノづくり・コトづくり：散走マップキットの完成②



マップキットを封入する約200箱のデザインを全て手書きで実施しました。お手伝いいただいた方々に感謝申し上げます

6. モノづくり・コトづくり：散走マップキットの配布 (2026年現在ゲストハウス等に設置済み)

- かみじましてしごと市（11月16日）にて完成披露・配布（約100部配布）



7. プロジェクトの評価と課題

× 課題

- **企画理解に前提知識が必要**
 - マップ単体で配布・販売した場合、背景や思想まで十分に伝わらない可能性がある（散走・カード・偶然性といった企画の意図は、事前説明があつてこそ理解されやすい）
- **利用者の属性によって体験の差がある**
 - 学生やイベント参加者は企画を楽しめる一方、初訪問者・偶然手に取った来訪者が同様に楽しめるかは検証中
- **店舗・施設利用の難しさ**
 - 平日に営業していない店舗や不定休の店舗が多々ある（特に飲食店）
 - ゲストハウス・宿泊施設は、立ち寄り利用が難しい？

✓ 可能性

- **現地でしか手に入れない「体験を持ち帰る」媒体としての可能性**
 - マップ・カード・企画意図をセットにした形で配布・販売することで、単なる情報媒体ではなく「散走体験そのもの」を持ち帰るモノになる
- **「正解がない」体験としての価値**
 - 散走は効率的に回ることを目的としないため、迷い・立ち止まり・予定変更そのものが体験価値である
 - 初体験者でも「これでいいんだ」と感じられる安心感を与える
- **上島全体を“好きになる”導線**
 - 特定のスポットではなく、「島全体の空気感」を味わってもらう

8. 参考資料 & 謝辞

- 愛媛県 2021. 愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン. 愛媛県.
- 愛媛県地域政策課 2023. 令和4年度の愛媛県への移住実績について. 令和5年6月12日プレスリリース.
- 愛媛県地域政策課 2024. 令和5年度の愛媛県への移住実績について. 令和6年5月23日プレスリリース.
- 尾道市 2019. 平成30年度瀬戸内しまなみ海道地域におけるサイクリング客数の推計値について. 令和元年6月19日報道発表.
- OVE 散歩とは. www.ove-web.com/sanso/about/ (2024年10月1日閲覧)
- 上島町 2017. 『上島町観光振興計画』 上島町.
- 上島町 2022. 令和3年度移住者報告. 広報かみじま2022年6月号.
- 上島町 2024. 【令和5年度実績】サイクルフリー（上島町観光客専用自転車運賃無料化事業）. 上島町.
- 上島町 発行年不詳. 『ゆめしま海道サイクリングマップ』 上島町.
- 「シマホン」制作委員会 2021. 『上島町公式 観光ガイドブック「島の日々をめぐる本」』 上島町.
- 田中輝美 2021. 『関係人口の社会学—人口減少時代の地域再生』 大阪大学出版会.
- 中国運輸局 2023. 令和4年度観光地域動向調査事業「しまなみ海道を中心とした観光動向に関する調査事業」報告書.
- 藤山浩 2015. 『田園回帰1%戦略: 地元にと仕事を取り戻す』 農山漁村文化協会.
- e-stat(政府統計の総合窓口) 2004-2024. 住民基本台帳に基づく人口、人口動態および世帯数. 総務省.

本プロジェクトは下記の方のご理解とご協力を賜り実施されています。ここに記して感謝申し上げます（順不同）。

- Kitchen 313 Kamiyuge (宮畑真紀さん)
- trattoria アル (前川一貴さん)
- Loghouse弓削 (國延 稔さん)
- vida con miel (西尾 諭さん・西尾 愛さん)
- 本とおちやの店ゆたかの本屋ちゃん (山上 豊さん)
- おやつタイム (畝田洋子さん)
- 古民家 弓削の宿 (川畑良文さん・川畑ちや子さん)
- Guesthouse tokonoma (加藤康志さん)
- さぎようしょ ポップコーンの家 (TOMOさん・中川理香さん)
- 上島町ゆげ海の駅舎ふらっと (ピーターセンももこさん・栗石まどかさん)
- ゲストハウス汐見の家 (富田桂子さん・工藤絵美さん・佐藤静香さん)
- 宗兵衛窯 陶房土土 (古川宗之輔さん)
- Bookcafe okappa (山之内彩美さん・山之内信介さん)
- コトリエ商店 (尾藤俊輔さん・MARIKOさん)
- ふじた住設給食部いっ福 (藤田元則さん・藤田美誉子さん)
- ENGAWA (ささえ愛隊さん)
- ゲストハウス みちしお (平田浩司さん)
- 株式会社未来生活研究所 (串田悠彰さん)
- しましま農園 (原田広志さん)
- ゆめしま珈琲焙煎所侘数寄 (尼子 司さん)
- サウンド波間田 (末廣孝一さん)
- わらしべ. 岩城BASE (岡 信太郎さん)
- NOUSON808 (古川泰弘さん・古川由希子さん)
- Bike,café and Inn 寄り道 (豊田 遥さん)
- 上島町観光協会 (シンクレア美加さん)
- 島旅ヨット (中山なぎさん)
- 一般社団法人たのおれの木 (木村 定さん・長谷部 理さん・馬場政典さん)
- 愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科学生 (市原ほのかさん・大北脩翔さん・近藤綾乃さん・久保田楽人さん・熊谷桜太さん・田原那海香さん・兵頭彩楓さん・正木伶さん・森本葉さん・諸石隆人さん・山本真幹さん・米倉日菜詩さん・藤目篤司さん・別役千尋さん)

本プロジェクトの実施にあたり社会共創学部学部長 裁量経費（伊予銀行寄附講座）を利用させていただきました。記して感謝申し上げます！

